

# 土木工事実施設計単価表

令和7年度  
(一部改定)

(令和8年3月10日以降調達公告適用)

鳥取県 県土整備部

## 設計単価表について

1. この設計単価表は、鳥取県が発注する土木工事等に係わる設計単価を収録したものである。
2. この単価欄に「物価資料」と記載されているものは土木工事実施設計単価の改定基準に則り改定された時点の「建設物価（Web 建設物価）（一般財団法人 建設物価調査会 発行）」、「土木コスト情報（一般財団法人 建設物価調査会 発行）」を引用しているものである。
3. 設計資材単価は、この単価表のほか、「建設物価」（一般財団法人 建設物価調査会 発行）、「積算資料」（一般財団法人 経済調査会 発行）及び見積り等によっている。
4. 土木工事市場単価及び土木工事標準単価は、「土木コスト情報（一般財団法人 建設物価調査会 発行）」に記載されているものである。
5. 記載されている単価は、特段の明記がある場合を除いて現場持ち込み価格である。
6. 記載されている単価については、市場価格の変動により変更されることがある。
7. この設計単価表の内容に関する問い合わせには応じない。

# 目 次

注意事項	i
01 鳥取県単価ブロック割	1
02 一般資材単価	
(01) 鋼 材	2
(02) 鋼材 (エキストラ)	4
(03) 鋼矢板	6
(04) 鉄製品	6
(05) セメント・混和剤 (材)	6
(06-1) 生コンクリート (高炉)	7
(06-2) 生コンクリート (普通)	17
(06-3) 生コンクリート (早強)	25
(07-1) 骨 (石) 材	33
(07-2) 再生砕石	39
(07-3) 再生土	41
(08) 捨石 (陸上運搬)	42
(09) 木材	44
(10) 仮設 (型枠) 材	45
(11) 路面標示用塗料	46
(12) 瀝青材・添加材	47
(13-1) アスファルトコンクリート (現場着)	48
(13-2) アスファルトコンクリート (工場渡し)	51
(14) アスファルト再生合材	52
(15) 道路鋸・誘導標・カーブミラー・車線分離標	55
(16) 標識柱	58
(17) けい船柱	58
(18) 標識板	59
(19) インターロッキングブロック	60
(20) 自由勾配側溝用グレーチング	61
(21) 自由勾配側溝用グレーチング (細目)	63
(22) 集水柵用グレーチング	64
(23) コンクリート積ブロック	65
(24) ガードレール	66
(25) 防護柵	70
(26) 鉄線かご	72
(27) 法面緑化材	73
(28) 落石防護材・ラス	74
(29) 火薬類	75
(30) 止水板	75
(31) 照明ポール・器具	76
(32) ボーリング材料	
(ア) アンカー工用	77
(ロータリーパーカッション：単管削孔用)	
(イ) アンカー工・集排水ボーリング用	77
(ロータリーパーカッション：二重管削孔用)	
(ウ) 大口径ボーリング用	78
(33) 削孔・切削 (断) 材料・チゼル・溶接材料	80
(34) ビニル製品	81
(35) 燃料・ガス	82
(36) その他材料	82
(37) 鉄筋挿入工	83
(38) 橋梁補修材	83

03	橋梁用資材単価	
	(1) 形鋼	84
	(2) PC鋼線	84
	(3) PC鋼棒	84
	(4) 定着装置	85
	(5) 塗料	86
	(6) 橋梁用諸資材	86
04	土木工事市場単価	
	(01) 鉄筋工	87
	(02) ガス圧接工	87
	(03) インターロッキングブロック工	87
	(04) 防護柵設置工 (ガードレール)	88
	(05) 防護柵設置工 (ガードパイプ)	90
	(06) 防護柵設置工 (横断・転落防止柵)	90
	(07) 防護柵設置工 (落石防護柵)	91
	(08) 防護柵設置工 (落石防止網)	92
	(09) 道路標識設置工	93
	(10) 道路付属物工	95
	(11) 法面工	97
	(12) 吹付砕工	98
	(13) 鉄筋挿入工 (ロックボルト工)	98
	(14) 道路植栽工	99
	(15) 公園植栽工	101
	(16) 橋梁用伸縮継手装置設置工	101
	(17) 橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工	101
	(18) 橋面防水工	102
	(19) 薄層カラー舗装工	102
	(20) グルーピング工	102
	(21) 軟弱地盤処理工	103
	(22) コンクリート表面処理工	103
05	土木工事標準単価	
	(1) 区画線工	104
	(2) 橋梁塗装工	109
	(3) 構造物とりこわし工	118
	(4) コンクリートブロック積工	118
	(5) 排水構造物工	119
06	港湾関係単価	
	(1) 捨石 1m <sup>3</sup> 当たり単価	121
	(2) 港湾資材単価	122
07	農地用資材	
	(1) 農地用コンクリート二次製品	123
	(2) 暗渠排水資材	124
	(3) 集落排水資材	125
	(4) 取水・排水用資材	126
08	下水道関係資材	
	(1) 下水道推進工法用管	127
	(2) 下水道推進工法用管 (小口径)	128
	(3) 下水道用塩化ビニール管	129
	(4) 組立マンホール用資材	131
	(5) 下水道用諸資材	135

09	建設機械等賃料	142
10	建設残土投棄料	148
11	電線共同溝	149
12	リサイクル製品	
	(1) 一般資材	151
	(2) コンクリート二次製品	
	01) ボックスカルバート	152
	02) 歩車道境界ブロック・L形・土羽台・路肩ブロックほか	154
	03) 鉄筋コンクリートU形本体・蓋	154
	04) 側溝蓋	155
	05) 道路用鉄筋コンクリート側溝本体・蓋	155
	06) 自由勾配側溝(2枚蓋用)	156
	07) 自由勾配側溝(3枚蓋用)	159
	08) 土留用自由勾配側溝(2枚蓋用)	159
	09) 自由勾配側溝蓋	161
	10) 自由勾配側溝(横断)1枚グレーチング仕様	161
	11) 大型フリーム	162
	12) プレキャストL型擁壁	165
	13) U字フリーム・パッキン	166
	14) 角フリーム・ベンチフリーム	166
	15) ヒューム管	168
	16) 重圧管	168
	17) 改良型道路側溝	169
	18) 用排水溝・分水溝・階段落差ほか	169
	19) コンクリート積ブロック	171
	20) コンクリートブロック	171
	21) ブロックマット	176
	22) 補強土壁壁面材(テールアルメ工法)	176
	23) ガードレール基礎	176
13	生コンクリート小型車割増	177
14	留意事項	178
15	労務単価等	185
16	建設材料試験項目および手数料一覧	189
17	施工パッケージ型積算方式	190

## 土木工事実施設計単価表の使用に当たっての注意事項

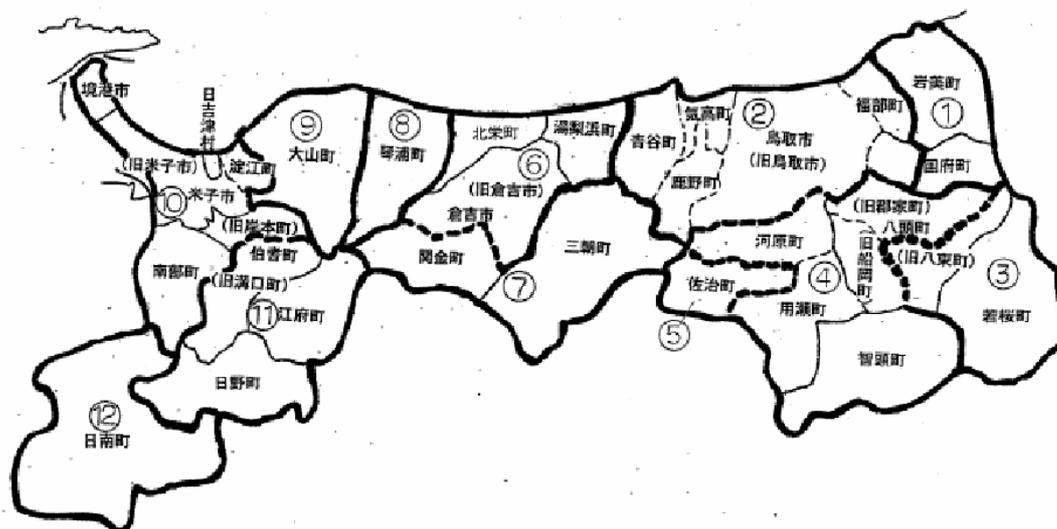
- 1 この設計単価表は、鳥取県が発注する土木工事に係る設計単価を収録したものである。
- 2 当単価表に掲載された単価の適用に当たっては、14 留意事項を参照すること。

# 01 鳥取県単価ブロック割

鳥取県単価ブロック割一覧表

地区名	ブロック番号	市 町 村 名
	00	全 県
鳥 取	01	岩美町、鳥取市国府町（成器、大茅）
	02	鳥取市（旧鳥取市）、鳥取市国府町（宇倍野）、鳥取市福部町、鳥取市気高町、鳥取市鹿野町、鳥取市青谷町
八 頭	03	八頭町（旧八東町）、若桜町
	04	八頭町（旧郡家町）、鳥取市河原町、八頭町（旧船岡町）、鳥取市用瀬町、智頭町
	05	鳥取市佐治町
倉 吉	06	倉吉市（旧倉吉市）、湯梨浜町（旧泊村、旧東郷町、旧羽合町）、北栄町（旧北条町、旧大栄町）
	07	三朝町、倉吉市関金町
	08	琴浦町（旧東伯町、旧赤碕町）
米 子	09	大山町（旧中山町、旧名和町、旧大山町）
	10	米子市（旧米子市）、境港市、日吉津村、米子市淀江町、伯耆町（旧岸本町）、南部町（旧会見町、旧西伯町）
日 野	11	伯耆町（旧溝口町）、江府町、日野町
	12	日南町
	13	鹿野町 ※ 生コンクリートに限り適用
	14	境港市及び米子市（富益町、大崎以北） ※ 山土、砕石（新材）、再生土に適用
	15	青谷町 ※ 生コンクリートに限り適用
	16	若桜町 ※ 生コンクリートに限り適用
	17	岩美町 ※ 生コンクリートに限り適用
	18	智頭町 ※ 生コンクリートに限り適用
	19	大山町（旧名和町、旧中山町） ※山土、砕石（新材）に適用

令和7年3月10日



(07-3)再生土

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	再生土	CBR $\geq$ 20	m <sup>3</sup>	2,500	株大協組 溝口工場 改良土センター 留意事項参

(10)仮設(型枠)材

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	コンクリート型枠用塗装合板	12×900×1800	枚	物価資料	

(12)瀝青材・添加材

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	ストレートアスファルト	針入度60~80(ローリー)	t	物価資料	
00	ゴム入アスファルト	(ローリー)	t	物価資料	

(27)法面緑化材

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	高度化成	15-15-15 (20kg入)	k g	物価資料	
00	硫安	窒素21% (20kg入)	k g	*	
00	油かす	20kg/袋	袋	物価資料	

(36)その他材料

地区	資材名称	資材規格	単位	単価(円)	摘要
00	スクラップ	鉄クズ ヘビー H1	t	物価資料	
00	スクラップ	ステンレス 新切 18cr	k g	物価資料	

民間残土受入地

登録 年月日	受入地 場所	受入地				事業者 所在地	備考
		面積 (m <sup>2</sup> )	容量 (m <sup>3</sup> )	受入価格 (円/m <sup>3</sup> )	土質条件		
【鳥取県土整備事務所管内】							
H27.3.5	鳥取市有富字外輪谷中一 495外93筆	198,712	3,388,559	1,100	土砂 (コーン指数 300kN/m <sup>2</sup> 以上)	中央建設株式会社 鳥取市河原町渡一木243	
H28.3.30	鳥取市長谷字猿ヶ瀬773-1 外3筆	84,808	1,523,644	1,400	土砂 (コーン指数 400kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社大谷組 鳥取市八坂21番地1	
R1.12.9	鳥取市用瀬町安蔵1198-1 外14筆	9,974	72,288	1,600	土砂 (コーン指数 500kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社Natural material 鳥取市河原町長瀬28	予約受付終了
R5.12.15	鳥取市福部町栗谷字坂谷奥 534-1外6筆	27,200	516,900	1,710	土砂 (コーン指数 400kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社リグラス 八頭郡八頭町宮谷200番地2	
R7.10.6	鳥取市伏野字塚松2535番1	4,034	8,489	1,200	土砂 (コーン指数 400kN/m <sup>2</sup> 以上)	有限会社相互商事 鳥取市湖山町北3丁目468番 地	
【西部総合事務所米子県土整備局管内】							
H22.7.30	西伯郡伯耆町畑池字射矢尻 2628-1、二部字清水塔492- 1、福島字袴谷東平301-3	136,293	1,797,631	1,720	土砂 (コーン指数 300kN/m <sup>2</sup> 以上)	美保テクノス株式会社 米子市昭和町25番地	
R3.2.26	米子市尾高2583、2584、 2585-1	128,132	1,382,000	1,700	土砂 (コーン指数 300kN/m <sup>2</sup> 以上)	有限会社小倉興産 西伯郡大山町御来屋156番 地3	
R3.8.17	西伯郡大山町加茂字ヨゴロ 4310-2外9筆	41,271	257,974	1,730	土砂 (コーン指数 300kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社赤松産業 西伯郡大山町高橋1406	
【西部総合事務所日野振興センター日野県土整備局管内】							
R7.3.25	日野郡日南町下石見字原 田1988番1	205,475	392,720	2,900	土砂 (コーン指数 400kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社 AO 日野郡日南町矢戸1206番 地5	

土質改良プラント残土受入地

登録 年月日	受入地 場所	受入地				事業者 所在地	備考
		面積 (m <sup>2</sup> )	容量 (m <sup>3</sup> )	受入価格 (円/m <sup>3</sup> )	土質条件		
【鳥取県土整備事務所管内】							
—	鳥取市長谷774	1,952	6,800	1,400	土砂 (コーン指数 300kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社田中組 岩美郡岩美町白地24番地3	・地山土量単価 ・コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 未満に ついては要見積
				1,700	土砂 (コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 以上 300kN/m <sup>2</sup> 未満)		
—	鳥取市細見653-1	7,123	約4,000	1,700	土砂 (コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社北和 鳥取改良土センター 鳥取市細見653-1	・ほぐし土量単価 ・改良土の搬出を 必須とし、建設発 生土の受入のみは 不可 ・改良土購入費(ほ ぐし土量単価2,300 円/m <sup>3</sup> )を別途加算
—	鳥取市古海字釜ヶ谷1021番地	1,992	7,900	1,700	土砂 (コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 以上)	有限会社仁徳砂利 鳥取市安長94番地1	・地山土量単価 ・コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 未満に ついては要見積
—	鳥取市上原字西谷中分809番	721	3,178	1,600	土砂 (コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 以上)	美穂建設株式会社 鳥取市下味野295番地29	・地山土量単価 ・コーン指数 200kN/m <sup>2</sup> 未満に ついては要見積
—	伯耆町谷川字大谷998番1外	2,462	5,854	1,740	土砂 (コーン指数 300kN/m <sup>2</sup> 以上)	株式会社大協組 米子市蚊屋235番地2	・地山土量単価

## 14 留意事項

### 02 一般資材単価

(01) 鋼材（橋梁用は除く）

(ア) 鋼材金額算出方法

ton 当たり鋼材価格×純鋼材重量

(イ) ton 当たり鋼材価格

本単価表に収録のない規格については、物価資料（一般財団法人建設物価調査会、一般財団法人経済調査会発行）による。

種 別	単価決定方法
等辺山形鋼	1. 鳥取価格のないものについては、類似品の鳥取価格と広島価格の差を広島価格に加算したものとすること。
みぞ形鋼	同 上
I 形鋼	同 上
H 形鋼	同 上
一般構造用丸鋼	同 上
鋼板	J I S 規格材については 4~6 ページを参照すること。

(02) 鋼管杭（SKK400）

鋼管杭の価格は、物価資料の実勢価格によることとし、基準単価に必要なエクストラ（外径、肉厚、地域）価格を加算する。

価格は 100 円止めとする。

(03) 鋼矢板

本単価表に収録のない規格については、物価資料の実勢価格による。

(06) 生コンクリート

①場所打杭及び地下連続壁に使用する水中コンクリートは別途見積による。

②図面対象番号 9、10、11 の地区で元谷地区及び大山環状道路より標高の高い地区は 500 円高。

③18N（W/C60%以下）単価は、21N（W/C60%以下）の実勢取引価格及び 21N（W/C55%以下）単価は、24N（W/C55%以下）の実勢取引価格としている。

※上記の取り扱いは、土木工事実施設計単価表に掲載の単価のみに適用される。

(07) 骨(石)材

①原則として大口需要者渡し価格を採用すること。

②山土の単価は締固め後の土量における単価とする。なお、地区 14 は弓ヶ浜半島の富益町、大崎以北の地域における単価。（山土以外の砂はルーズ）

③再生土は下表の事業所において製造、販売されているもの。(掲載価格は各社の見積価格)

事業者名	所在地	単価土量区分	備考
(株)田中組	鳥取市長谷 774	ほぐした土量	プラント渡し (運搬費を別途計上) 鳥取県認定グリーン商品
(株)北和 鳥取改良土センター	鳥取市細見 653-1	ほぐした土量	プラント渡し (運搬費を別途計上) 鳥取県認定グリーン商品
(有)仁徳砂利	①鳥取市古海字釜ヶ谷 1021 ②東伯郡湯梨浜町大字園字池淵 2178番地 1	ほぐした土量	①プラント渡し、②土場渡し (①②共に運搬費を別途計上) 鳥取県認定グリーン商品
(株)大協組	米子市蚊屋 235-2	ほぐした土量	現場持ち込み ブロック番号 06、11 はプラントから 40 km圏内の現場まで 鳥取県認定グリーン商品
美穂建設(株)残土改良事業部	鳥取市上原字西谷中分 809 番	ほぐした土量	プラント渡し (運搬費を別途計上) 鳥取県認定グリーン商品
(株)大協組 溝口工場改良土センター	伯耆町谷川字大谷 998 番 1 外	ほぐした土量	プラント渡し (運搬費を別途計上)

(13) アスファルトコンクリート

①夜間割増については建設物価を参照。

※別途基本料金が必要

(14) アスファルト再生合材

①夜間割増については建設物価を参照。

②再生骨材混合率：10～20%程度

(25) 防護柵

摘要欄に「設置手間算出用」と記載があるのは、市場単価方式の積算において材料を含まない設置手間（機・労）を算出する際の控除用の材料単価である。(建設物価 4月号、7月号、10月号、1月号のいずれか直近の単価を引用)

なお、設置手間を算出する際の刊行物の号数は、下記の組み合わせとする。

【材工共】 土木コスト情報 春号	.....	【材料費】 建設物価 4月号
土木コスト情報 夏号	.....	建設物価 7月号
土木コスト情報 秋号	.....	建設物価 10月号
土木コスト情報 冬号	.....	建設物価 1月号

## (18) 標識板

道路標識 番 号	表示内容	文字高 又は 倍 率	寸法	板面積	カ°セルシス°型	封入シス°型	設置 方法
					単価コード	単価コード	
101 又は 102-A	市 町 村 都 府 県	20 cm	400 × 850	0.34 m <sup>2</sup>	TTJ0404	TTJ0372	B
		30 cm	600 × 1,300	0.78 m <sup>2</sup>	TTJ0405	TTJ0373	B
105-A	方面・方向 ・距離	20 cm	1,000 × 1,600	1.60 m <sup>2</sup>	TTJ0406	TTJ0374	B・C
		30 cm	1,500 × 2,400	3.60 m <sup>2</sup>	TTJ0407	TTJ0375	C
105-B	方面・方向 ・距離	20 cm	700 × 1,600	1.12 m <sup>2</sup>	TTJ0408	TTJ0376	B・C
		30 cm	1,000 × 2,400	2.40 m <sup>2</sup>	TTJ0409	TTJ0377	C
105-C	方面・方向 ・距離	20 cm	400 × 2,400	0.64 m <sup>2</sup>	TTJ0410	TTJ0378	B・C
		30 cm	600 × 2,400	1.44 m <sup>2</sup>	TTJ0411	TTJ0379	C
106-A	方 面 距 離	20 cm	650 × 1,500	0.97 m <sup>2</sup>	TTJ0412	TTJ0380	B・C
		30 cm	950 × 2,200	2.13 m <sup>2</sup>	TTJ0413	TTJ0381	C
108-A	方面・方向 ・予告	20 cm	1,200 × 1,650	1.98 m <sup>2</sup>	TTJ0414	TTJ0382	C
		30 cm	1,600 × 2,500	4.00 m <sup>2</sup>	TTJ0415	TTJ0383	C
108 の 2-A	方 面 方 向	20 cm	1,200 × 1,650	1.98 m <sup>2</sup>	TTJ0416	TTJ0384	C
		30 cm	1,600 × 2,500	4.00 m <sup>2</sup>	TTJ0417	TTJ0385	C
114-A	署 名 地 点	20 cm	600 × 850	0.51 m <sup>2</sup>	TTJ0418	TTJ0386	C
		30 cm	600 × 1,300	0.78 m <sup>2</sup>	TTJ0419	TTJ0387	B
116-3	待避所あり	1.0 倍	600 × 600	0.36 m <sup>2</sup>	TTJ0420	TTJ0388	B
117-A	駐 車 場	1.3 倍	780 × 780	0.61 m <sup>2</sup>	TTJ0421	TTJ0389	A
		1.6 倍	960 × 960	0.92 m <sup>2</sup>	TTJ0422	TTJ0390	B
118 (118 の 2)	国道番号 都道府県番号	1.0 倍	450		TTJ0423	TTJ0391	A
					TTJ0424	TTJ0392	
		1.3 倍	585		TTJ0425	TTJ0393	A
					TTJ0426	TTJ0394	
		1.6 倍	720		TTJ0427	TTJ0395	A
					TTJ0428	TTJ0396	
201~ 215	警戒標識	1.3 倍	585 × 585	0.51 m <sup>2</sup>	TTJ0429	TTJ0397	A
		1.6 倍	720 × 720	0.78 m <sup>2</sup>	TTJ0430	TTJ0398	A
301~ 325 の 4	規制標識	1.0 倍	経 600	0.36 m <sup>2</sup>	TTJ0431	TTJ0399	A

(備考) ①設計速度に対応した文字の大きさの基準値は右表。

②ローマ字を含んだ単価。

③設置方法

A：単柱式 B：複柱式 C：片持式（オーバーハング式）

設計速度 (km/h)	字の大きさ
70 以上	30
40・50・60	20

### 03 橋梁用資材単価

#### (1) 形鋼

形鋼のベース価格は、建設物価の市中価格によるものとし、算出に当たっては鉄鋼販売価格・エキストラを参照し、下式により算出すること。

$$\text{価格} = (\text{ベース価格} + \text{規格エキストラ}) \times (1 + \alpha) - \text{スクラップ控除}$$

(注) スクラップ控除 = スクラップ価格  $\times \alpha \times 0.8$

耐候性形鋼のベース価格は、建設物価の実勢価格によるものとする。

その他については厚鋼板の(注)①、③、④と同様である。

#### (4) 定着装置

PC 鋼棒工法

① アンカープレートの斜角割増し

$$70^\circ \leq \theta < 90^\circ \Rightarrow 100\% \text{up}$$

$$\theta < 70^\circ \Rightarrow 200\% \text{up}$$

#### (5) 塗料

合成樹脂調合ペイント・塩化ゴム系塗料

塗料用標準色見本帳（日本塗料工業会発行）による色分類については建設物価を参照。

#### (厚鋼板)

橋梁用厚鋼板ベース価格は、建設物価の実勢価格により、算出に当たっては鉄鋼販売価格・エキストラを参照し、下式により算出すること。

$$\text{価格} = (\text{ベース価格} + \text{エキストラ}) \times (1 + \alpha) - \text{スクラップ控除}$$

(注) ① 価格は鳥取、中国、全国を採用する。

② スクラップ控除は次式による。(実勢価格)

$$\text{スクラップ控除} = \boxed{\begin{array}{c} \text{スクラップ価格} \\ \text{(鳥取の H1)} \end{array}} \times \alpha \times 0.8$$

③ 価格は 100 円止め下二桁切捨てとする。

④  $\alpha$  は、鋼材の割増率であり、積算基準書を確認すること。

#### (耐候性厚鋼板)

耐候性厚鋼板価格は、「厚鋼板」と同様に算出するものとする。

## 06 港湾関係単価

### (1) 捨石 1m<sup>3</sup> 当たり単価

①材料、積込、海上運搬及び海上投入を含む。瀬取り、海上での積替え費用は別途。

捨石（陸上運搬）

地区名	ブロック番号	港名
鳥取地区	01	田後港
	02	鳥取港
倉吉地区	06	泊漁港
	08	赤碕港
米子地区	09	逢坂港
	10	淀江漁港、米子港、境漁港

## 09 建設機械等賃料

建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を一律採用している。ラフテレーンクレーン及び高所作業車については、1か月以上の長期利用に当たるものについては長期割引単価を採用し、1か月未満の利用に当たるものについては通常単価を採用している。

なお、長期割引後の単価は、有効数字3桁（4桁以降は切捨て）とする。

## 12 リサイクル製品

リサイクル製品のうち(1)一般資材の価格については、基本的に各社の見積りによるものである。なお、リサイクル製品の使用にあたっては、「県土整備部リサイクル製品使用基準」に従うこと。見積価格を参照の場合は、下記の留意事項を確認すること。

鳥取県森林組合連合会

製品名「とり森デリニューター」

取引数量は10本以上・設置工事費含まず。

製品名	支柱寸法	反射	備考
MWB-E (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1500	両面	土中用 埋め込み 600mm
MWB-CN (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1200	両面	コン中用 埋め込み 300mm
MWB-R (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1000	両面	連続基礎用 埋め込み 100mm
MWB-G (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1500	両面	ガードレール用 取り付けバンド付
MSB-E (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1500	片面	土中用 埋め込み 600mm
MSB-CN (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1500	片面	コン中用 埋め込み 600mm
MSB-R (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1500	片面	連続基礎用 埋め込み 600mm
MSB-GW (薬剤注入)	スギ・ヒノキφ60 1500	片面	ガードレール用 取り付けバンド付

\* 反射体はφ100 ポリカーボネート樹脂、薬剤注入なし（白木）も対応可

(2) 01) ボックスカルバート

①RC 製品で、PC 材料による縦締連結をするものとする

②土被り 0.2~3.0m T-25

(3) 20) コンクリートブロック

「災害復旧工事等の緊急を要する工事における労務・資材の不足に対応した大型ブロック積（張）工への設計変更要領」に対応した製品である。

**16 建設材料試験項目および手数料一覧表**

建設材料試験項目および手数料一覧表は鳥取県建設技術センターで実施する単価を掲載している。採用にあたっては品質管理基準における試験場所の区分で鳥取県建設技術センターで実施するよう定められている試験を計上する場合に適用するものとする。

15 労務単価等

(1) 公共工事設計労務単価(基準額)及び割増対象賃金比、1時間当り割増賃金係数

単価コード		職 種	単 価 (円)	割増対象 賃金比 (A)	1時間当り割増賃金係数 K		
					時間外 1.25	休日 1.35	深夜 0.25
土地改良	土木				$A \times 1/8 \times 1.25$	$A \times 1/8 \times 1.35$	$A \times 1/8 \times 0.25$
R01002	RTPC00001	特殊作業員	23,600	78.0%	12.2%	13.2%	2.4%
R01003	RTPC00002	普通作業員	18,200	84.2%	13.2%	14.2%	2.6%
R01004	RTPC00011	軽作業員	17,000	87.0%	13.6%	14.7%	2.7%
R02001	RTPC00012	造園工	23,100	78.8%	12.3%	13.3%	2.5%
R01008	RTPC00003	法面工	28,000	84.2%	13.2%	14.2%	2.6%
R01012	RTPC00004	とび工	28,000	86.4%	13.5%	14.6%	2.7%
R01006	RTPC00017	石工	33,800	82.6%	12.9%	13.9%	2.6%
R01007	RTPC00005	ブロック工	26,200	84.9%	13.3%	14.3%	2.7%
R01013	R0090	電工	24,700	69.2%	10.8%	11.7%	2.2%
R01010	RTPC00018	鉄筋工	29,500	88.8%	13.9%	15.0%	2.8%
R02002	RTA0003	鉄骨工	26,700	83.8%	13.1%	14.1%	2.6%
R02003	RTPC00013	塗装工	28,100	80.7%	12.6%	13.6%	2.5%
R01011	RTPC00019	溶接工	29,600	83.5%	13.0%	14.1%	2.6%
R01021	RTPC00006	運転手(特殊)	21,600	78.8%	12.3%	13.3%	2.5%
R01022	RTPC00007	運転手(一般)	19,600	81.3%	12.7%	13.7%	2.5%
R01042	-	潜かん工	37,600	93.1%	14.5%	15.7%	2.9%
R01041	-	潜かん世話役	46,100	81.0%	12.7%	13.7%	2.5%
R01005	RTPC00008	さく岩工	33,800	70.4%	11.0%	11.9%	2.2%
R01062	R0190	トンネル特殊工	48,100	96.3%	15.0%	16.3%	3.0%
R01063	R0200	トンネル作業員	32,700	92.0%	14.4%	15.5%	2.9%
R01061	R0210	トンネル世話役	51,100	92.9%	14.5%	15.7%	2.9%
R01052	RTPC00020	橋りょう特殊工	32,400	85.2%	13.3%	14.4%	2.7%
R01053	R0230	橋りょう塗装工	32,300	83.6%	13.1%	14.1%	2.6%
R01051	RTPC00021	橋りょう世話役	41,800	78.3%	12.2%	13.2%	2.4%
R01001	RTPC00009	土木一般世話役	26,900	75.3%	11.8%	12.7%	2.4%
R01072	R0260	高級船員	31,900	72.3%	11.3%	12.2%	2.3%
R01073	R0270	普通船員	25,800	69.8%	10.9%	11.8%	2.2%
R01082	RTPC00014	潜水土	48,700	82.4%	12.9%	13.9%	2.6%
R01083	RTPC00015	潜水連絡員	36,200	89.4%	14.0%	15.1%	2.8%
R01084	RTPC00016	潜水送気員	35,200	87.0%	13.6%	14.7%	2.7%
R01014	RTA0051	山林砂防工	30,900	74.9%	11.7%	12.6%	2.3%
R01015	-	軌道工	41,500	80.0%	12.5%	13.5%	2.5%
R01009	RTPC00010	型わく工	27,900	88.2%	13.8%	14.9%	2.8%
R02004	R0340	大工	27,200	89.0%	13.9%	15.0%	2.8%
R02005	R0350	左官	25,300	86.1%	13.5%	14.5%	2.7%

単価コード		職 種	単 価 (円)	割増対象 賃金比 (A)	1時間当り割増賃金係数 K		
					時間外 1.25	休日 1.35	深夜 0.25
土地改良	土木				$A \times 1/8 \times 1.25$	$A \times 1/8 \times 1.35$	$A \times 1/8 \times 0.25$
R02006	RTPC00022	配管工	24,800	74.5%	11.6%	12.6%	2.3%
R02007	-	はつり工	30,600	85.2%	13.3%	14.4%	2.7%
R02008	RTA0052	防水工	28,800	78.8%	12.3%	13.3%	2.5%
R02009	R0000047	板金工	27,100	77.4%	12.1%	13.1%	2.4%
R02010	RTA0101	タイル工	26,300	92.6%	14.5%	15.6%	2.9%
R02011	-	サッシ工	28,600	77.4%	12.1%	13.1%	2.4%
R02012	-	屋根ふき工	28,400	77.7%	12.1%	13.1%	2.4%
R02013	-	内装工	28,300	82.0%	12.8%	13.8%	2.6%
R02014	-	ガラス工	27,300	71.7%	11.2%	12.1%	2.2%
R02015	-	建具工	26,700	75.1%	11.7%	12.7%	2.3%
R02016	-	ダクト工	24,300	74.3%	11.6%	12.5%	2.3%
R02017	-	保温工	25,100	73.1%	11.4%	12.3%	2.3%
R02018	-	建築ブロック工	22,500	-	-	-	-
R02019	R0470	設備機械工	29,400	69.9%	10.9%	11.8%	2.2%
R01031	R0368	交通誘導警備員A	18,100	86.0%	13.4%	14.5%	2.7%
R01032	R0369	交通誘導警備員B	14,600	90.7%	14.2%	15.3%	2.8%

- 1 本単価は、公共工事の工事費の積算に用いるためのものであり、下請契約等における労務単価を拘束するものではない。
- 2 本単価は、所定労働時間内8時間当たりの単価である。
- 3 時間外、休日及び深夜の労働についての割り増し賃金、各職種の通常の作業条件または作業内容を越えた労働に対する手当等は含まれていない。
- 4 本単価は労働者に支払われる賃金に係わるものであり、現場管理費（法定福利費（事業主負担分）、研修訓練等に要する費用等）及び一般管理費等の諸経費は含まれていない。（例えば、交通誘導警備員の単価については、警備会社に必要な諸経費は含まれていない。）
- 5 法定福利費（事業主負担分）、研修訓練等に要する費用等は、積算上、現場管理費等に含まれている。

(2) 鋼橋積算基準における単価

単価コード		名称・規格等	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
-	T2011	直接労務単価(鋼橋製作工)	32,700	工数	鋼橋用
-	T2013	副資材費(溶接材料込み)	18,200	t	鋼橋用

(3) 電気通信関係基準日額

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
R03003	-	電気通信技術者	40,500	円/日	割増対象賃金比 64%
R03004	-	電気通信技術員	27,200	円/日	割増対象賃金比 64%
R03006	-	点検技術者	40,300	円/日	割増対象賃金比 62%
R03007	-	点検技術員	31,100	円/日	割増対象賃金比 62%
R03011	-	運転監視技術員	31,100	円/日	割増対象賃金比 62%

(4) 機械設備工事積算標準賃金

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
R03001	-	機械設備製作工	32,700	円/日	
注) 内訳は基準内給与(基本給及び諸手当)、通勤手当、賞与、退職金等である。					
R03002	-	機械設備据付工	31,600	円/日	割増対象賃金比 62.2%
注) 内訳は基準内給与(基本給及び諸手当)、通勤手当である。					

(5) 港湾請負工事積算基準に係る標準賃金

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
-	R0000015	潜水士(ダイバー)	52,900	円/日	潜水深度10m未満
-	R0000017	潜水士(ダイバー)	58,500	円/日	潜水深度10~20m未満
-	R0000019	潜水士(ダイバー)	64,100	円/日	潜水深度20~30m未満
-	R0000021	潜水士(ダイバー)	69,700	円/日	潜水深度30~40m未満

注) 標準賃金の内訳は、基準内給料(基本給及び諸手当)、通勤手当、賞与、退職金等である。  
潜水士補助員は、潜水士(ダイバー)に準じる。  
上廻り員は、公共工事設計労務単価の潜水送気員に準じる。

(6) その他

単価コード		職 種	単 価 (円)	単 位	備 考
土地改良	土木				
R01023	-	運転助手	普通作業員単価	円/日	
R03005	-	機械工	溶接工単価	円/日	

## (7) 参考

### 1. 割増賃金の計上が必要な場合の労務費（割増賃金を含む総額）計算例

#### (1) 時間外

- ① 所定労働時間の8時間に加え、2時間の時間外労働を行う場合（すべて深夜以外の時間帯の場合）  
労務費（総額）＝単価＋単価×K（時間外）×2時間
- ② 所定労働時間の8時間に加えて4時間の時間外労働時間を行い、うち2時間が深夜の時間帯の場合  
労務費（総額）＝単価＋単価×K（時間外）×4時間＋単価×K（深夜）×2時間

#### (2) 休日

- ① 休日に8時間の労働を行う場合（すべて深夜以外の時間帯の場合）  
労務費（総額）＝単価×K（休日）×8時間
- ② 休日に9時間の労働を行う場合（すべて深夜以外の時間帯の場合）  
労務費（総額）＝単価×K（休日）×9時間
- ③ 休日に10時間の労働を行い、うち2時間が深夜の時間帯の場合  
労務費（総額）＝単価×K（休日）×10時間＋単価×K（深夜）×2時間

#### (3) 深夜

- ① 所定労働時間8時間の労働を行い、うち3時間が深夜の時間帯の場合  
労務費（総額）＝単価＋単価×K（深夜）×3時間

### 2. 機械設備工事積算に係わる標準賃金について

#### (1) 機械設備製作工

「機械設備製作工」については、日当たり単価とし、基準内給与（基本給及び諸手当）、通勤手当、賞与、退職金等からなる。  
「機械設備積算基準」以外では適用できない。

#### (2) 機械設備据付工

「機械設備据付工」は、日当たり単価とし、基準内給与（基本給及び諸手当）、通勤手当、賞与からなり製作工とは異なり退職金等を含まない単価である。  
「機械設備積算基準」以外では適用できない。